

かほく市地域包括支援センター運営協議会 令和4年度第1回会議報告

招集年月日	令和4年10月31日(月)
招集場所	かほく市役所302会議室
開会日時	令和4年10月31日(月)午後7時15分
閉会日時	同 午後8時15分
委員の定数	10人
出席委員	藤田拓也、角田真、金子紀子、中村礼子、西島紀敏、谷内政広、中森茂雄、遠田由美子、酒井愛美、坂本理恵
欠席委員	なし
事務局	中田肇健康福祉部長、西村典丈長寿介護課長、七野奈美喜担当課長、藤井美喜子課長補佐、網智里主幹兼介護予防係長、高野高齢者支援係長、林あゆみ介護予防専門員、橋岡裕輝介護予防専門員、木下知香高齢者支援係主任保健師、神初美有高齢者支援係主事
議 事 の 経 過	
会長進行	事務局より議件についての説明をお願いします。
事務局より 順次説明	議件1) 令和4年度上半期高齢者支援センター業務報告、議件2) かほく市地域包括支援センター運営について(運営方針と重点事業の進捗状況) (質疑応答)
委員	かほくプラチナポイント事業の詳しい説明をお願いします。
事務局	事務局説明
委員	年間最大1500ポイントになるとの話だが、いくらになるのか。
事務局	1500円分になる。
委員	参加者には喜ばれているか。
事務局	喜ばれている。
委員	かほくプラチナポイント事業について、対象となる活動に小学生見守り隊など、様々なボランティア活動にもポイントが付いたらいいと感じた。
事務局	関係機関と検討したい。
委員	ここ1年ほど、訪問診療に力を入れているが、歯科の訪問診療があまり知られていない。市役所として住民からの相談を受けたりするか。また、老人クラブなどでそのような話題は出るか。
事務局	市としては、歯科の訪問診療について承知している。本日訪問した車いすのケースも歯科治療必要とわかっているが、治療を諦めていた。
委員	歯科受診は予約が必要が多い。集団健診があると気軽に利用できると思う。
委員	歯科や口腔衛生の考え方を考えていく必要がある。
委員	口腔衛生管理が寿命にも関係すると言われている。予防の観点から講演会な

	<p>ど啓蒙する機会を設けていく必要がある。</p>
<p>委員 事務局</p>	<p>認知症の徘徊高齢者の登録数について、3名の患者の登録があるのか。 徘徊見守り登録が36名、うちICタグ利用者が3名となっている。徘徊見守り登録者に周知しましたが、現在は3名の状況です。</p>
<p>委員</p>	<p>先ほどのポイント事業について、見守り隊をしている方から自身の介護予防のためにしていると聞いたことがある。人がいないという話も聞いた。ポイント事業の対象となればなる方もいるかもしれないと感じた。</p>
<p>委員</p>	<p>資料で高齢者の体力を評価しているが、コロナ禍で高齢者の体力が落ちていることがデータで見ることがわかった。高齢者の生活が外出機会の減少などにより変化しているので、フレイル予防、生活習慣病予防にも配慮して今後でも取り組んでほしい。</p>
<p>事務局より 説明</p>	<p>協議事項：介護予防支援事業委託事業所の承認について 新規事業所2件分を説明 拍手にて全員承認</p>
<p>委員 事務局</p>	<p>その他、事務局より連絡事項をお願いします。 認知症にやさしいまちづくりシンポジウムのチラシを配布し説明。 次回第2回の開催は、3月頃を予定しております。</p>
<p>事務局</p>	<p>以上を持ちまして、かほく市地域包括支援センター運営協議会令和4年度第1回会議を閉会します。</p>